

特集 集中治療の 今と未来

【責任編集】

片岡 惇

練馬光が丘病院 総合救急診療科
集中治療部門

瀬尾 龍太郎

神戸市立医療センター中央市民病院
救命救急センター

則末 泰博

東京ベイ・浦安市川医療センター
救急集中治療科 集中治療部門

INTENSIVIST

インテニシヴィスト

Vol. 12 No. 4
2020

JSEPTIC

Japanese Society
of Education for
Physicians and
Trainees in
Intensive Care

特集にあたって：コロナ禍の今こそ、集中治療の今と未来を語り合おう……………635

片岡 惇 練馬光が丘病院 総合救急診療科 集中治療部門

1. 集中治療医とはいかにあるべきか：

集中治療医と集中治療のシステム、そしてバーンアウトについて……………637

則末 泰博 東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科 集中治療部門

【コラム】集中治療医に求められる終末期医療の考え方：

「これでよかった」と思ってもらえる意思決定支援のために集中治療医に求められること……………646

平岡 栄治 東京ベイ・浦安市川医療センター 総合内科

2. 本邦における集中治療の今と未来：コロナと対峙しながら考えた……………657

志馬 伸朗 広島大学大学院 医系科学研究科 救急集中治療医学

【コラム】ICUのあり方をどう考えるか：ICUの現状と課題についての一考察……………666

井上 貴裕 千葉大学医学部附属病院 病院経営管理研究センター

【コラム】Tele-ICU：遠隔ICUシステムの現状と可能性……………674

高木 俊介 横浜市立大学附属病院 集中治療部

3. 集中治療の経済的側面を考える：制度の理解とデータの活用……………681

志賀 卓弥 東北大学病院 集中治療部

【コラム】Choosing Wisely：過剰医療の抑制と適正化をめざす……………696

大野 博司 洛和会音羽病院 ICU/CCU

4. 集中治療医育成における理想の専門医制度とは：

求められるコンピテンシーと教育制度……………701

安宅 一晃 奈良県総合医療センター 集中治療部

5. ICUでの回診と教育：

ベッドサイド回診とカンファレンスの効果的な使い分け……………709

日比野 将也 藤田医科大学 救急総合内科

【コラム】隣のICU回診を覗いてみよう！Part 1：

東京ベイ・浦安市川医療センター編……………720

三反田 拓志 東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科 集中治療部門

【コラム】隣のICU回診を覗いてみよう！Part 2：藤田医科大学 救急総合内科編……………722

日比野 将也

6. 今求められるICUの多職種連携：

理想的な多職種連携のあり方と当院での取り組み……………725

岡田 和也・牧野 淳 横須賀市立うわまち病院 集中治療部

【コラム】本邦のICUにおける特定行為研修を修了した看護師に期待される役割とは？：

チーム医療を支えるコミュニケーション能力が必要……………742

戎 初代 東京西徳洲会病院 看護部

【コラム】ICU組織論：質の高いマネジメントで質の高い診療を実現する……………748

小西 竜太 三菱商事株式会社 ヘルスケア部

7. RRSの今と未来：テクノロジーを活かしたワークフローの再定義……………753

富田 静香 東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科 集中治療部門

内藤 貴基 聖マリアンナ医科大学 救急医学

8. ICUデータベースの今と未来：さらなる医療の質向上をめざす……………763

岡本 洋史 聖路加国際病院 集中治療科

【コラム】集中治療の標準化への試み：

未来の集中治療に向けたビジョンマネジメント……………774

伊藤 次郎 神戸市立医療センター中央市民病院 麻酔科

瀬尾 龍太郎 神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター

9. ICUにおける臨床研究の今と未来：

ICUにおける臨床研究で今知っておくべきこと……………783

山本 良平 京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療疫学分野

【コラム】機械学習を用いたICUにおける臨床研究：未来を拓く機械学習の課題と展望……………798

後藤 匡啓 TXP Medical/東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 臨床疫学・経済学分野

【コラム】集中治療における個別化治療の未来：一人一人に最適な治療をめざす……………806

内御堂 亮 東京医科歯科大学 集中治療科

白川 透 大阪大学医学系研究科 公衆衛生学教室

長谷川 大祐 藤田医科大学 麻酔・侵襲制御医学講座

10. 座談会：日本の集中治療の未来を語り合う……………814

司会 片岡 惇

林 淑朗 鉄蕉会亀田総合病院 集中治療科/

The University of Queensland, Centre for Clinical Research

真弓 俊彦 産業医科大学 救急医学講座

武居 哲洋 横浜市立みなと赤十字病院 集中治療部

則末 泰博

瀬尾 龍太郎

11. 集中治療医を志す君へ：本物をめざすということ……………827

氏家 良人 函館市病院局

■え？知らないの？pVADの使い方……………832

〈シリーズ構成：森實 雅司 済生会横浜市東部病院 臨床工学部〉

行光 昌宏 三重大学医学部附属病院 臨床工学部

■Lefor's Cornor

第38回：Vascular Access and Hemodynamic Monitoring. Part XIX.
Venous Access Ports……………842

Risa Hosomi Department of Nursing, Japan Red Cross Kyoto Daini Hospital

Alan Kawarai Lefor Department of Surgery, Jichi Medical University

■集中治療に関する最新厳選20論文……………846

田邊 翔太 松江赤十字病院 救急総合診療科

吉田 英樹 聖マリアンナ医科大学 救急医学

■倫理規定……………854

■次号予告……………855